

泰澄

白山開山一三〇〇年

記念三年連続講演会

10人の講師が越知山・
白山・泰澄を語る。

- ・平成28年7月18日(月) 足元を見据える
 - ・平成28年10月9日(日) 越知山信仰を中心に
 - ・平成29年1月22日(日) 白山信仰の拠点と源流
- ※受講は無料で、事前申し込みは必要ありません。

講師

- 堀 大 介 (越前町織田文化歴史館 学芸員)
- 村上 雅 紀 (越前町織田文化歴史館 学芸員)
- 松 本 淳 (越前町福井総合植物園 園長)

外部講師

- 笠 松 雅 弘 (福井県立こども歴史文化館 館長)
- 佐々木英治 (越前町文化財保護委員会 委員長)
- 田 中 孝 志 (大野市教育委員会 学芸員)
- 三 井 紀 生 (郷土史研究家)
- 山 口 賢 治 (越知山泰澄塾 塾長)
- 三 上 實 雄 (越知山泰澄塾 塾生)
- 杉 崎 貴 英 (帝塚山大学文学部 准教授)



会 場 越前町織田コミュニティセンター
主 催 越前町教育委員会 多目的ホール
(先着200名)

木造泰澄及二行者坐像 [国(文化庁)所管]

【問合先】

〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田153-1-8
越前町織田文化歴史館
TEL 0778-36-2288 FAX 0778-36-2588
E-mail rekishi@town.echizen.lg.jp

講演会1 13時00分～14時20分

演題 秦澄研究の現状と課題

講師 堀 大介
(越前町織田文化歴史館 学芸員)

越前町が合併前から取り組んできた秦澄の研究について、これまでの研究史を踏まえて紹介する。考古学的な成果や今後の課題についても触れる。

講演会3 16時00分～17時20分

演題 秦澄非実在説は正しいのか

講師 村上 雅紀
(越前町織田文化歴史館 学芸員)

秦澄は実在したのか。『秦澄和尚伝記』は真実を伝えるのか。これまでの研究の到達点をみすえ、今後の調査研究の指針を得る。

講演会5 14時30分～15時50分

演題 秦澄は越知山で何を感得したのか
—秦澄と同じ視点を求めて二十年—

講師 佐々木 英治 氏
(越前町文化財保護委員会 委員長)

越知山周辺には滝・洞窟など多くの修行地が残る。調査し続けてきた20年間の集大成。秦澄の思想の背景となった越知山について語る。

講演会7 13時00分～14時20分

演題 白山信仰における神仏習合の謎

講師 笠松 雅弘 氏
(福井県立こども歴史文化館 館長)

白山信仰では、どのような神仏習合がみられたのか。「秦澄和尚伝」をもとに神と仏、そして九頭竜王の存在意義について考え直す。

講演会9 16時00分～17時20分

演題 越知大権現の仏たち

講師 三井 紀生 氏
(郷土史研究家)

越知山周辺の仏像や石造物の丹念な調査により、中・近世の信仰の実態を明らかにし、現代によみがえる越知山曼荼羅を読み解く。

講演会2 14時30分～15時50分

演題 越知山秦澄塾の歩みと取り組み

講師 山口賢治氏 (越知山秦澄塾 塾長)
三上 實雄氏 (越知山秦澄塾 塾生)

今年で越知山秦澄塾、結成28周年。そのあゆみと活動などを紹介し、これまで刊行した4冊のコラム集のなかから、内容などを紹介する。

講演会4 13時00分～14時20分

演題 白山信仰と越前町の彫刻
—かみ・ほとけ・みやこ—

講師 杉崎 貴英 氏
(帝塚山大学文学部 准教授)

平安時代の仏像彫刻の宝庫、越前町。守り伝えられたみほとけたちを、白山信仰のひろがりや郡の仏像との比較をふまえて見つめ直す。

講演会6 16時00分～17時20分

演題 越知山の植物

講師 松本 淳
(越前町立福井総合植物園 園長)

越知山を含めた、丹生山地は植物の多い地域である。なぜ秦澄は修行地に、越知山を選んだのか。植物学の立場から越知山を考える。

講演会8 14時30分～15時50分

演題 中世大野と平泉寺

講師 田中 孝志 氏
(大野市教育委員会 学芸員)

巨大宗教都市として発展した平泉寺に隣接する中世大野の動向から、逆説的に白山信仰の越前馬場の隆盛について触れる。

※講義内容に関しては変更することがあります。
受講は無料で、事前申し込みは必要ありません。

【会場】 越前町 織田コミュニティセンター
多目的ホール (越前町織田文化歴史館
から歩いて5分)

〒916-0292 福井県丹生郡越前町織田36-1
TEL 0778-36-1111 FAX 0778-36-1117

※駐車場が満車の場合は、越前町織田文化歴史館の駐車場をご利用ください。

平成28年
7月18日
(月)

平成28年
10月9日
(日)

平成29年
1月22日
(日)